

3月14日 (月)

■非鉄金属業のサンエツ金属株式会社(名2 5757)は、配管機器事業のシーケー金属株式会社(非上場)の株式を取得した。取得株式数は約1,680千株。取得価額は907百万円。株式の所有割合は3.70%から51.24となる。両社は2000年以降、共同仕入購入など、協力体制を取っていた。経営効率の促進を高めるため、シーケー金属を子会社化する。なお、シーケー金属はサンエツ金属の株式の25.58%を所有しているが、相当の時期に処分される予定。

3月15日 (火)

■株式会社みずほフィナンシャルグループ(東・大1 8411)は、傘下のみずほ信託銀行株式会社(東・大1 8404)、みずほ証券株式会社(東・大・名1 8606)、みずほインバスターズ証券株式会社(東・大・名1 8607)を完全子会社とする基本合意書を締結した。手法は全て株式交換。これにより、みずほ信託銀行、みずほ証券およびみずほインバスターズ証券は、8~9月に上場廃止の予定。

3月16日 (水)

■精密機器製造業の株式会社森精機製作所(東・大1 6141)は、工作機械製造・販売業のGILDEMEISTER AG(本社:ドイツ/以下、ギルデマイスター)の第三者割当増資の引受を決議した。引受株式は普通株式、約4,558千株。取得価額は83百万ユーロ。株式の所有割合は5.0%から13.6%となる。両社は2009年3月から業務・資本提携を開始し、協業してきた。また森精機製作所は、ギルデマイスターの株主割当による総発行株式数の20%の新株発行に関しても、応募する方針。

3月17日 (木)

■健康食品小売業のケンコーコム株式会社(東マ 3325)は、増資を決議した。投資事業のRSエンパワメント株式会社(非上場)を引受人とする第三者割当。発行する株式は普通株式7,480株。発行価額は約3.9億円。資金使途は運転資金、基幹システムの刷新また海外事業における投資に充てる。ケンコーコムは現地企業と提携して、中国へ参入するためのビジネスを検討している。

3月18日 (金)

■金融取引業の株式会社小林洋行(東1 8742/以下、同社)は、会社分割を決議した。SEOコンサルティングサービスにかかる事業を分割する。簡易吸収分割方式により、同社を吸収分割会社、同社の完全子会社である株式会社コバヤシコーポレーション(非上場)を吸収分割承継会社とする。グループの経営再建へ向け、持株会社体制へ移行する予定。